

# 蒸気機関設備;蒸気アキュムレータ; 他に分類されない機関設備;特殊な作 動流体またはサイクルを用いた機関

(ガスタービンあるいはジェット推進設備  
F02;蒸気発生 F22;原子力動力設備,その機関の  
配設 G21D)

注

クラス F01 の前の注,特に“蒸気”および“特殊蒸気”に注意  
すること。

サブクラス内の索引

蒸気機関設備.....

次のものを使用する事を特徴とするもの.....

アキュムレータあるいは加熱器;アルカリ中に貯蔵する装置;

特殊機関 3/00;5/00;7/00.....

特殊な蒸気系, サイクルまたはプロセスをもつもの 7/00 ...

次のものの構成を特徴とするもの.....

復水器;機関とボイラまたは復水器の構造的結合 9/00;11/00

他に分類されないもの 21/00.....

一般的配置または運転法;特殊な用途への応用 13/00;15/00

蒸気への利用.....

給水加熱のためのもの;再生またはその他の処理におけるも  
の;他の目的のためのもの 7/34;19/00;17/00 .....

蒸気の利用に制限されない機関設備.....

異なった流体によって駆動される数個の機関をもったもの

23/00 .....

他に分類されないもの, 特殊な動作流体をもったもの, または

閉鎖サイクルで動作するもの 25/00, 27/00 .....

蒸気アキュムレータ 1/00.....

特殊な形の機関.....

蒸気機関 7/00.....

蒸気以外のもの 25/00.....

1/00 蒸気アキュムレータ (蒸気機関設備におけ  
るアキュムレータの使用 F01K3/00)

1/02 ・液体中以外に蒸気を蓄えるもの

1/04 ・液体中に蒸気を蓄えるもの, 例. ルース型  
のもの (アルカリ中で蒸気圧を高める形  
態 F22B1/20)

1/06 ・・蒸気の分配, 蒸気の形成または循環を促  
進させる内部構造 (充てんまたは放出す  
る間の過程 F01K1/08;複式アキュムレー  
タ間の循環を促進させる装置 F01K1/14)

1/08 ・アキュムレータの蒸気充てんまたは放  
出 (複式アキュムレータのための独特な  
もの F01K1/12)

1/10 ・過熱蒸気に特に適合したもの

1/12 ・複式アキュムレータ;それに特に適合し  
た充てん, 放出または調節

1/14 ・・循環

1/16 ・その他の安全または調節装置

1/18 ・・蒸気圧力に対するもの

1/20 ・他の蒸気アキュムレータ部品, 細部または  
付属品

## 蒸気機関設備

3/00 その内部で蒸気または熱のアキュムレータ  
または中間蒸気加熱器を用いることを特  
徴とする設備 (排気の再生 F01K19/00)

3/02 ・アキュムレータおよび特殊な機関形式の  
使用;その調節

A タービンバイパス蒸気を貯蔵するアキュム  
レータを用いるもの

B 熱水アキュムレータおよび熱水タービンを  
用いるもの

C 熱のアキュムレータを用いるもの

Z その他のもの

3/04 ・・機関が複式入口圧力形であるもの

3/06 ・・機関が抽出または非凝縮形であるもの

3/08 ・アキュムレータの用途であって, 設備が特  
定の用途に特に適合したもの

3/10 ・・乗物駆動用のもの, 例. アキュムレータ  
機関車用

3/12 ・2 またはそれ以上のアキュムレータをも  
つもの

3/14 ・蒸気アキュムレータと加熱器の両方をも  
つもの, 例. 過熱アキュムレータ (蒸気過  
熱ヒータそれ自体 F22G)

3/16 ・・アキュムレータと加熱器の相互の配置

3/18 ・加熱器をもつもの (蒸気アキュムレータ  
および加熱器両方をもつもの F01K3/14;  
蒸気加熱器自体 F22)

3/20 ・・メインボイラの燃焼ガスによって加熱  
されるもの

3/22 ・・・制御, 例. 始動, 停止

3/24 ・・別個の燃焼器の加熱器によって加熱さ  
れるもの

3/26 ・・蒸気によって加熱されるもの

5/00 蒸気圧力を高めるための蒸気のアルカリ中  
への貯蔵に特徴のある設備, 例. ホニグマ  
ンまたはコエネマン型のもの

5/02 ・再生装置に用いられるもの

7/00 特殊な形式の機関を用いることを特徴とす  
る蒸気機関設備 (F01K3/02 が優先);特  
殊な蒸気系, サイクルまたはプロセスを  
用いることを特徴とする設備または機関  
(ユニフロ方式を用いる往復ピストン機  
関 F01B17/04);そのような系, サイクル  
またはプロセスに特に適合した制御手  
段;給水加熱のための引き込みまたは排  
出蒸気の使用

7/02 ・機関が多段膨張形であるもの (機関がタ  
ービン形のみであるもの F01K7/16;機関  
が臨界または超臨界圧力の蒸気を用いる  
もの F01K7/32;機関が抽気または非復水

|      |  |       |   |
|------|--|-------|---|
|      | 形であるもの F01K7/34)   |       | ン制御] [F, G が優先]   |
| 7/04 | ・それらに特に適合した調整手段  | B     | タービンバイパス通路の制御 [F, K, L が優先]                                 |
| 7/06 | ・機関が複式入口圧力形であるもの (F01K7/02 が優先; 機関がタービン形のみであるもの F01K7/16; 機関が臨界または超臨界圧力の蒸気を用いるもの F01K7/32; 機関が抽気または非復水形であるもの F01K7/34) | C     | ・タービンバイパス弁の制御 [D, E が優先]                                    |
|      |  | D     | ・タービンバイパス蒸気を減温するためのスプレー水の制御 [E が優先]                         |
| 7/08 | ・それらに特に適合した調整手段  | E     | ・バイパス蒸気を貯蔵するものに特有な制御 [タービンバイパス蒸気を貯蔵するアキュムレータを用いるもの 3/02A]   |
| 7/10 | ・機関の排気圧力に特徴があるもの (機関がタービン形のみであるもの F01K7/16; 機関が臨界または超臨界圧力の蒸気を用いるもの F01K7/32; 機関が抽気または非復水形であるもの F01K7/34)               | F     | 再熱または湿分分離のための加熱用蒸気の制御                                       |
|      |  | G     | ・使用後の加熱用蒸気またはそのドレンの制御                                       |
| 7/12 | ・復水形のもの  | H     | 蒸気加減弁またはインタセプト弁の制御  |
| 7/14 | ・それらに特に適合した調整手段  | J     | ・蒸気加減弁とインタセプト弁との結合した制御                                      |
| 7/16 | ・機関がタービン形のみであるもの (機関が臨界または超臨界圧力の蒸気を用いるもの F01K7/32; 機関が抽気または非復水形であるもの F01K7/34)   | K     | 再熱タービンの変圧運転制御 [変圧運転制御一般 13/02D]                             |
| A    | 制御   | L     | 2 軸形再熱タービン [例. クロスコンパウンド形タービン] の制御                          |
| Z    | その他のもの   | Z     | その他のもの [例. 再熱蒸気量制御装置]                                       |
| 7/18 | ・タービンが複式入口圧力形であるもの   | 7/26  | ・タービンが中間段での蒸気の蓄積をともなうもの                                     |
| A    | 蒸気系, サイクルまたはプロセスに特徴があるもの   | 7/28  | ・それらに特に適合した調整手段   |
| B    | ・フラッシュ蒸気を低圧段に供給するもの [フラッシュ蒸気を使用するもの 21/00A, 熱水とフラッシュ蒸気を使用するもの 3/02B, 25/02, 25/04]                                     | 7/30  | ・タービンが排気のみを用いるもの  |
| C    | タービンの構造; タービンの部品, 細部または付属品 [タービンの構造一般 F01D]  | 7/32  | ・機関が臨界または超臨界圧力の蒸気を用いるもの                                     |
| Z    | その他のもの   | 7/34  | ・機関が抽気または非復水形であるもの; 給水加熱のための蒸気使用 (給水加熱器一般 F22D)             |
| 7/20 | ・それらに特に適合した調整手段  | 7/36  | ・容積形の機関   |
| A    | 高圧蒸気加減弁と低圧蒸気加減弁または混合蒸気加減弁との結合した制御  | 7/38  | ・機関がタービン形であるもの  |
| Z    | その他のもの   | A     | 制御  |
| 7/22 | ・タービンが中間段での蒸気の加熱をともなうもの  | Z     | その他のもの  |
| A    | 湿分の分離 [D が優先]  | 101   | ・背圧タービン   |
| B    | タービンバイパス通路 [D, E が優先]  | 101 A | 制御  |
| C    | ・バイパス蒸気を貯蔵するもの [タービンバイパス蒸気を貯蔵するアキュムレータを用いるもの 3/02A]  | 101 B | ・蒸気加減弁の制御   |
| D    | 再熱または湿分分離のための蒸気の使用   | 101 Z | その他のもの  |
| E    | 2 軸形再熱タービン [例. クロスコンパウンド形タービン]   | 102   | ・抽気タービン   |
| F    | タービンの構造: タービンの部品, 細部または付属品 [A, B が優先, タービンの構造一般 F01D]  | 102 A | 制御 [抽気加減弁自体, そのテスト装置 J]                                     |
| Z    | その他のもの   | 102 B | ・蒸気加減弁と抽気加減弁との結合した制御 [E-H が優先]                              |
| 7/24 | ・それらに特に適合した調整または安全手段   | 102 C | ・電氣的制御  |
| A    | 湿分分離手段の制御 [例; 湿分分離器のドレ   | 102 D | ・非電氣的制御   |
|      |  | 102 E | ・2 個以上の抽気タービンの制御  |
|      |  | 102 F | ・再熱抽気復水タービンの制御 [給水加熱およびその他の目的のための蒸気の使用 7/44]                |
|      |  | 102 G | ・給水加熱のための抽気の制御 [F が優先, 給水加熱およびボイラ給水ポンプ駆動タービンのための蒸気の使用 7/44] |
|      |  | 102 H | ・ボイラ給水ポンプ駆動タービンのための抽気の制御 [F が優先, 給水加熱およびボ                   |

|       |   |       |  |
|-------|---|-------|--|
|       | イラ給水ポンプ駆動タービンのための蒸気の使用 7/44]  |       | スプレー水の制御   |
| 102 J | タービンの構造;タービンの部品,細部または付属品〔例. 抽気加減弁〕,そのテスト装置〔タービンの構造一般, F01D〕                         | E     | タービンバイパス蒸気の減温または減圧〔スプレー水の制御 D〕   |
| 102 Z | その他のもの  | F     | タービンバイパス弁の構造,そのテスト装置〔E が優先〕  |
| 103   | ・・・二抽気以上のタービン   | Z     | その他のもの   |
| 103 A | 制御  | 11/00 | 機関がボイラまたは復水器と構造的に結合していることを特徴とする蒸気機関設備  |
| 103 Z | その他のもの  | 11/02 | ・機関がタービンであるもの  |
| 104   | ・・・抽気・背圧タービン  | 11/04 | ・ボイラまたは復水器が使用時に回転するもの  |
| 104 A | 制御  | 13/00 | 全蒸気機関設備の一般的配置または操縦法  |
| 104 Z | その他のもの  | A     | パッケージ形発電設備   |
| 7/40  | ・・・2 つまたはそれ以上の給水加熱器の直列使用  | S     | ・輸送または据付〔W が優先〕  |
| A     | 制御  | W     | ・変圧器の配置  |
| Z     | その他のもの〔例. ウォーミング装置〕   | B     | 全設備の一般的配置  |
| 7/42  | ・・・給水加熱のための過熱戻し器の使用   | D     | 測定または試験装置〔測定, 試験一般 G01〕  |
| 7/44  | ・・・給水加熱およびその他の目的のための蒸気の使用   | E     | 設備の冷却一般〔パッケージ形発電設備の冷却 A, 復水器の冷却 9/00A, F28B9/04, 設備の冷却の制御一般 13/02E〕                                    |
| A     | 制御  | Z     | その他のもの   |
| Z     | その他のもの  | 13/02 | ・調整, 例. 停止または始動  |
| 9/00  | 機関と共動するように配置または変形された復水器によって特徴づけられた蒸気機関設備〔復水器を構造的に機関と結合するもの F01K11/00; 蒸気復水器自体 F28B〕 | A     | 停止〔負荷遮断時または負荷急減時を含む。C, D, G が優先〕   |
| A     | 復水器冷却回路; 復水器内部の散水〔B-G が優先, 冷却水または他の冷却液体の給送, 収集または貯蔵 F28B9/04〕                       | B     | 始動〔C, D, G が優先〕(起動スケジュール演算装置を含む)   |
| B     | 復水器真空度の調整; 真空破壊装置〔C-G が優先, 復水または空気ポンプの制御 9/02〕                                      | C     | 停止および始動  |
| C     | 真空度の異なる 2 以上の真空室〔例. 複圧式復水器〕, をもつもの〔蒸気復水器自体, F28B〕                                   | D     | 変圧運転のための調整   |
| D     | 液化ガス, 例. 液化天然ガス (LNG)〕, の冷熱を蒸気の凝縮に利用するもの〔B が優先, 蒸気が低温のもの, 25/10A〕                   | E     | 設備の冷却の制御一般   |
| E     | タービンのシール部と共動するもの〔タービンのシール自体 F01D11/00〕  | F     | 最適化制御〔2 個以上の機関を有する設備の最適化制御 G〕  |
| F     | 給水加熱器または脱気器と共動するもの〔E が優先, 給水加熱器または脱気器自体 F22D〕                                       | G     | 2 個以上の機関を有する設備の制御〔2 個以上の抽気タービンの制御, 7/38, 102E, 2 以上の機関が異なった流体で駆動される設備の制御, 23/00〕〔運転支援装置を含む〕            |
| G     | 復水の浄化〔復水器における凝縮物の収集および除去 F28B9/08, 原子力発電プラントにおける浄化 G21C19/30〕                       | Z     | その他のもの   |
| Z     | その他のもの  | 15/00 | 蒸気機関設備の特殊用途への適用  |
| 9/02  | ・復水または空気ポンプの配置または変形   | 15/02 | ・乗物駆動用のもの, 例. 機関車〔2006. 01〕  |
| 9/04  | ・段落をバイパスさせるためのダンプ弁をもつもの   | A     | 乗物が蒸気機関車であるもの  |
| A     | 制御〔ダンプ弁自体, そのテスト装置 F〕   | B     | 乗物が自動車であるもの  |
| B     | ・タービンバイパス弁の制御〔D が優先〕  | Z     | その他のもの〔水中航行体を含む。〕  |
| C     | ・タービンバイパス弁と蒸気加減弁との結合した制御〔D が優先〕   | 15/04 | ・乗物が水上航行船舶であるもの  |
| D     | ・タービンバイパス蒸気を減温するための   | A     | 制御〔水中航行体における制御 15/02Z〕   |
|       |   | Z     | その他のもの〔乗物が水中航行体であるものの 15/02Z〕  |
|       |   | 17/00 | 蒸気機関設備から抽出または排出された蒸気または復水の利用〔給水を加熱するもの F01K7/34; 復水をボイラへ還流させるもの F22D〕                                  |
|       |   | 17/02 | ・加熱目的のためのもの, 例. 工業用, 家庭用 (F01K17/06 が優先; 家庭用または区域暖房システム, 例. 中央暖房システム, F24D1/00, F24D3/00, F24D9/00)〔3〕 |

# F O 1 K

- 17/04 ・加熱以外の特殊な目的をもつもの  
(F01K17/06 が優先)
- A 造水設備への利用
- B 冷凍システムへの利用〔冷凍システム自体  
F25B〕
- Z その他のもの
- 17/06 ・蒸気のエネルギーを別の形式で、プロセスに  
対して還元するもの、例. 設備の固体燃料  
を乾燥するために排気を使用するもの
- 19/00 蒸気機関設備から排出された蒸気の再生ま  
たはその他の処理（蒸気圧力を高めるた  
めに蒸気をアルカリ中に貯蔵する装置を  
用いることを特徴とする設備 F01K5/00;  
ボイラへの復水の還流 F22D）
- 19/02 ・圧縮による再生
- 19/04 ・・冷却または加熱との組み合わせ
- 19/06 ・・機関シリンダ内におけるもの
- 19/08 ・・噴射装置、噴射送風機またはこれらと類  
似のものによる圧縮
- 19/10 ・復水器によらない排気の冷却;排気を目に  
見えないようにするもの
- 21/00 他に分類されない蒸気機関設備
- A 液体の圧力を低下することによって生じた  
蒸気,〔例. フラッシュ蒸気〕,を使用する  
もの〔熱水アキュムレータを用いるも  
の,3/02B, 複式入口圧力形のタービ  
ン,7/18B, 複式入口圧力形のタービンに  
独特な調整装置,7/20, 液体を作動流体と  
するもの25/02, 液体と蒸気の混合物を作  
動流体とするもの,25/04, 地熱エネルギ  
ーを用いるもの,F03G7/04, 蒸気発生自  
体,F22B3/04〕
- B ・回転式機関によって蒸気を生じるもの
- C ・2以上のフラッシュを用いるもの;気水分  
離器とフラッシュとを用いるもの〔B が  
優先〕
- Z その他のもの
- 21/02 ・機関シリンダ内で蒸気発生するもの
- 21/04 ・蒸気とガスの混合物を用いるもの;水また  
は蒸気を熱ガスと直接接触させて蒸気を  
発生または加熱する設備（直接接触蒸気  
発生一般 F22B）
- A ガスタービン機関を含むもの〔25/00B が優  
先,ガスタービン機関の作動流体に水ま  
たは蒸気を加えるもの F02C3/30〕
- Z その他のもの〔25/00B が優先〕
- 21/06 ・熱力学的でない,生蒸気取り扱い,例.  
機関内での付着物発生防止のためのもの

- 23/00 2以上の機関が設備の外部へ出力を供給し,  
それらの機関が異なった流体で駆動され

- ることを特徴とする設備
- 23/02 ・機関サイクルが熱的に結合されているも  
の
- A ガスタービン機関と蒸気機関とを用いるも  
の
- P 容積形内燃機関,〔例. ディーゼル機関〕,  
と蒸気機関とを用いるもの
- Z その他のもの
- 23/04 ・・一方のサイクルからの凝縮熱が他方の  
サイクルの流体を加熱するもの
- A 液化ガス,〔例. 液化天然ガス (LNG)〕,の気  
化ガスによつて駆動されるオープンサイ  
クルの膨張機を含むもの〔液化ガスの冷  
熱を低沸点作動媒体の蒸気の凝縮に利用  
するもの,25/10A, 液化ガスの気化ガスが  
膨張機を駆動するもの,25/10B〕
- Z その他のもの
- 23/06 ・・一方のサイクルからの燃焼熱が他方の  
サイクルの流体を加熱するもの
- A ガスタービン機関の燃焼熱が蒸気機関の流  
体を加熱するもの
- B ・流動床燃焼器をもつもの
- P 容積形内燃機関,〔例. ディーゼル機関〕,  
の燃焼熱が蒸気機関の流体を加熱するも  
の
- Z その他のもの
- 23/08 ・・・一方のサイクルの作動流体が他方の  
サイクルの流体を加熱するもの
- 23/10 ・・・一方のサイクルの排出流体が他方の  
サイクルの流体を加熱するもの
- A ガスタービン機関の排出ガスが蒸気機関の  
流体を加熱するもの
- T ・ガスタービン機関に特徴があるもの;ガス  
タービン機関への蒸気の供給〔C が優先,  
ガスタービン設備一般 F02C〕
- U ・排出ガス通路または排ガスボイラに特徴  
があるもの〔D が優先,蒸気ボイラ一般  
F22B〕
- V ・蒸気機関に特徴があるもの〔E が優先〕
- W ・・給水または蒸気発生に特徴があるもの  
〔F が優先,給水一般 F22D, 蒸気発生一般  
F22B〕
- X ・・発生した蒸気の通路または特殊な形式  
の機関の使用に特徴があるもの〔G,H が  
優先〕
- B ・制御
- C ・・ガスタービン機関の制御;ガスタービン  
機関への蒸気の供給制御〔ガスタービン  
設備の制御一般 F02C9/00〕
- D ・・排出ガス通路または排ガスボイラの制  
御
- E ・・蒸気機関の制御
- F ・・・給水または蒸気発生制御

|       |  |       |   |
|-------|--|-------|---|
| G     | ・ ・ ・ タービンバイパス通路の制御  | A     | 液化ガス, [例. 液化天然ガス (LNG)], の冷熱を蒸気の凝縮に利用するもの                               |
| H     | ・ ・ ・ 蒸気加減弁の制御 [タービンバイパス弁の制御と結合した蒸気加減弁の制御 G]                                   | T     | ・ 多流体熱交換器を用いるもの [U, V が優先]  |
| M     | ・ ・ C-H までの 2 つまたはそれ以上の複合制御 [N が優先]  | U     | ・ 液化ガスの気化ガスがさらにオープンサイクルの膨張機を駆動するもの [V が優先, オープンサイクルの膨張機のみのも B]          |
| N     | ・ ・ 制御要素が特定されない負荷制御または負荷配分制御   | V     | ・ 制御  |
| P     | 容積形内燃機関, [例. ディーゼル機関], の排出ガスが蒸気機関の流体を加熱するもの                                    | B     | 液化ガス, [例. 液化天然ガス (LNG)], の気化ガスがオープンサイクルの膨張機を駆動するもの [U が優先]              |
| R     | ・ 蒸気機関に特徴があるもの [Q が優先]   | W     | ・ 膨張機がタービンであるもの [U が優先]   |
| Q     | ・ 制御   | C     | 高熱源と蒸気発生器との間で中間熱媒体を用いるもの  |
| Z     | その他のもの   | X     | ・ 作動流体と中間熱媒体とを直接接触により熱交換するもの  |
| 23/12 | ・ 複数の機関が機械的に結合されているもの (F01K23/02 が優先)  | Y     | ・ 高熱源と蒸気発生器との間でヒートパイプまたはヒートポンプを用いるもの [X が優先]                            |
| 23/14 | ・ ・ 少なくとも 1 つの燃焼機関を含むもの  | D     | 2 成分以上の低沸点混合媒体を作動流体とするもの [異なった流体の混合物を用いるもの 25/06]                       |
| 23/16 | ・ ・ 全部の機関がタービンであるもの (F01K23/14 が優先)  | E     | 二酸化炭素を作動流体とするもの   |
| 23/18 | ・ 特殊用途に適用することを特徴とするもの  | F     | アンモニアを作動流体とするもの   |
| 25/00 | 特殊な作動流体を使用するものであって, 他に分類されない設備または機関; 密閉サイクルで動作する設備で, 他に分類されないもの                | G     | 作動流体と水分との分離   |
| A     | ヒートパイプ内で作動流体が循環するもの  | H     | 潤滑に特徴があるもの; 作動流体と潤滑油との分離  |
| B     | 水素と酸素との燃焼によって生じた蒸気を作動流体とするもの   | J     | 作動流体と不凝縮性ガスとの分離   |
| C     | レイリ流れ [Rayleigh Flow] 特性を利用するもの  | K     | 冷凍システムと関連するもの [冷凍システム自体 F25B]   |
| D     | 気泡ポンプを用いて作動流体を循環させるもの  | L     | ・ 制御  |
| E     | 浸透圧を利用して作動流体を循環させるもの   | M     | 作動流体の回収, 貯蔵または供給 [N が優先]  |
| F     | 密閉または半密閉回路で排気ガスを循環させるもの [内燃機関におけるもの F02B47/10]                                 | N     | 凝縮器が蒸発器よりも上方にあるもの   |
| G     | 凝縮器と蒸気発生器との間で作動流体の吸収液を循環させるもの [E が優先, 蒸気が低温のもの 25/10, 濃度差エネルギーを用いるもの F03G7/00] | P     | 蒸気が低温の作動流体を使用する設備または機関の制御であって, A-N に分類されない制御                            |
| H     | 潤滑に特徴があるもの; 作動流体と潤滑油との分離   | Q     | タービン形以外の機関を用いることを特徴とするもの [A-P が優先, 他に分類されない機械的動力を生み出す機構 F03G7/00]       |
| W     | 制御 [A-H が優先]   | R     | 高熱源または蒸気発生に特徴があるもの [A-Q が優先, 他に分類されないエネルギー源を用いるもの F03G7/00, 蒸気発生自体 F22] |
| Z     | その他のもの   | S     | 蒸気の凝縮に特徴があるもの [A-R が優先, 液化ガスの冷熱を蒸気の凝縮に利用するもの A]                         |
| 25/02 | ・ 流体が液相のままであるもの  | Z     | その他のもの  |
| 25/04 | ・ 流体が異なった相であるもの, 例. 泡  | 25/12 | ・ ・ 蒸気が金属であるもの, 例. 水銀   |
| 25/06 | ・ 異なった流体の混合物を用いるもの (蒸気とガスの混合物を用いる設備 F01K21/04)                                 | 25/14 | ・ ・ 工業用廃ガスまたは他の廃ガスを用いるもの  |
| 25/08 | ・ 特殊な蒸気を用いるもの  | 27/00 | 熱または流体エネルギーを機械的エネルギーに変換する設備で他に分類されないもの                                  |
| 25/10 | ・ ・ 蒸気が低温のもの, 例. アンモニア, 二酸化炭素, エーテル  |       |   |

## F O 1 K

- A 気体モータを用いるもの
  - B 液体モータを用いるもの〔25/02 が優先〕
  - C 金属燃料を用いるもの〔例. リチウム燃料〕,  
〔水中航行体への適用, 15/02Z〕
  - D 金属水素化物を用いるもの
  - Z その他のもの
- 27/02 ・排気熱以外の廃熱, 例. 機関の摩擦熱, を用  
いるよう変更された設備
- A 圧縮器の廃熱を用いるもの〔他の機関の燃  
焼空気の圧縮熱を用いるもの 23/02〕
  - B 発電機または電動機の廃熱を用いるもの
  - C ごみ焼却炉の廃熱を用いるもの
  - D 工業廃熱を用いるもの
  - Z その他のもの